



LiveSecurity サービス概要

ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社

ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社（以下当社）は、LiveSecurity サービスの契約が有効な機器に対し電話及び Web ベースでハードウェアの交換及びソフトウェアのアップデートと機能拡張サービスを提供します。

1. ソフトウェア及びサービスのサポート

- 当社は、各製品群の最新のソフトウェア及び最新のソフトウェアの一世代前のバージョンに対して技術サポートサービスを提供します。（バグ修正は最新のソフトウェアバージョンのみで提供されます）
- 当社は、最新バージョンのリリース後、12 ヶ月間シグネチャのアップデートを提供します。

2. サポート終了について

- 対象の製品販売終了後、5 年後がサポートの終了となります。

3. Live Security サービスの復元について

当社は、LiveSecurity サービスの継続的な利用を推奨します。本来、サービスは有効期限が失効する前に更新されるべきですが、既にサービスの有効期限が終了し 30 日以上が経過した場合、次のいずれかの方法でサービスを復元することができます。

- LiveSecurity Reinstatement ライセンスと 1 年間の LiveSecurity リニューアルライセンスを購入
- 2 年以上の LiveSecurity サービス、または、Security Software Suite ライセンスを購入
- 尚、Live Security サービスは有効期限が終了した日からの再開となります。

4. ハードウェア保証

当社のハードウェア保証プログラムには次の通りです。

- 基本的なハードウェア保証プログラムでは、当社のサポートより故障と認定されたデバイスに返品許可番号（RMA）番号が提供されます。
- RMA 番号が提供されると、翌日にお客様指定の宛先へ交換器を空輸で出荷します。

5. その他ハードウェア保証の利用規約

- お客様には特に指定のない限り、障害が発生したハードウェアの発送には関税、通関手数料、関税責任が発生します。
- RMA は月曜日から金曜日（祝日を除く）の 13:00（米国太平洋標準時）以前に発行された場合は当日分として受理されます。
- 交換用のデバイスは新品もしくは新品同様のものとなります。
- 製品老朽化による交換に対してはそれと同様、又はそれ以上の特徴・機能を持つ製品によって、故障した製品を修理・交換する権利を有します。
- 技術サポートプログラムは、修理、変更、紛失、盗難、事故、誤用、又は不正な改変やインストールによって破損・変更されていると判断した製品のために利用できるものではありません。